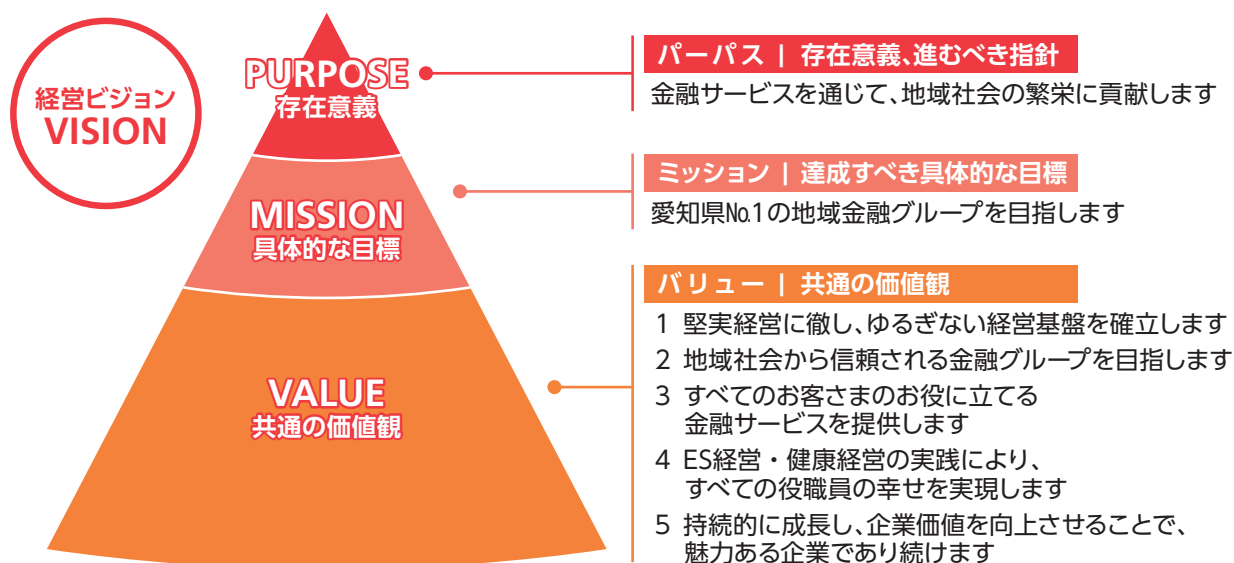




あいちフィナンシャルグループ  
中間期ディスクロージャー誌  
2024 (2024年4月1日～2024年9月30日)



# 経営理念



当金融グループは経営理念を経営ビジョン「VISION」と呼び、パーパス「PURPOSE」、ミッション「MISSION」、バリュー「VALUE」の3つの要素により、全役職員が目指す姿及び意思決定の際の指針とします。

## 当社の概要

|           |                                  |
|-----------|----------------------------------|
| 商 号       | 株式会社あいちフィナンシャルグループ               |
| 所 在 地     | 愛知県名古屋市中区栄三丁目14番12号              |
| 機 関       | 監査等委員会設置会社                       |
| 代 表 取 締 役 | 代表取締役社長 伊藤 行記                    |
| 資 本 金     | 200億円                            |
| 設 立 日     | 2022年10月3日                       |
| 上場証券取引所   | 東京証券取引所プライム市場<br>名古屋証券取引所プレミアム市場 |

## CONTENTS

|                            |    |
|----------------------------|----|
| ■ ごあいさつ                    | 1  |
| ■ 中小企業の経営の改善および地域活性化への取組状況 | 2  |
| ■ サステナビリティへの取組み            | 8  |
| ■ あいちフィナンシャルグループ 資料編       | 9  |
| ■ 愛知銀行 資料編                 | 37 |
| ■ 中京銀行 資料編                 | 82 |



代表取締役社長  
**伊藤 行記**

日頃は格別のご愛顧をたまわり厚く御礼申し上げます。

あいちフィナンシャルグループの2024年度中間期ディスクロージャー誌を作成いたしました。ぜひご高覧たまわり、当社グループをより深くご理解いただければ幸いに存じます。

2022年10月3日、愛知銀行と中京銀行は経営統合し、両行の親会社となる「株式会社あいちフィナンシャルグループ」を設立しました。そして、2025年1月1日に傘下の2行が合併し「株式会社あいち銀行」として新しく生まれ変わりました。両行のノウハウ融合により相乗効果を創出し、すべてのお客さまのお役に立てる金融サービスの提供に努めることで「愛知県No.1の地域金融グループ」を目指してまいります。

脱炭素社会の実現、事業承継問題、DXの進展など、地域のみなさまが直面するさまざまな課題に対し、多様な人財の活躍のもと、コンサルティング・ソリューション型ビジネスモデルを深化させ、地域社会の持続可能な発展に貢献していく所存でございます。

あいちフィナンシャルグループの存在意義であるパーパス「金融サービスを通じて、地域社会の繁栄に貢献します」の実現に向け、この地域でいちばんに相談できて、いちばん頼りになるパートナーとして、いままでにない新たな価値を生み出してまいります。

今後とも、みなさまの一層のご支援、ご愛顧をたまわりますよう、心からお願い申し上げます。

2025年1月

# 中小企業の経営の改善および 地域活性化への取組状況

## あいち銀行

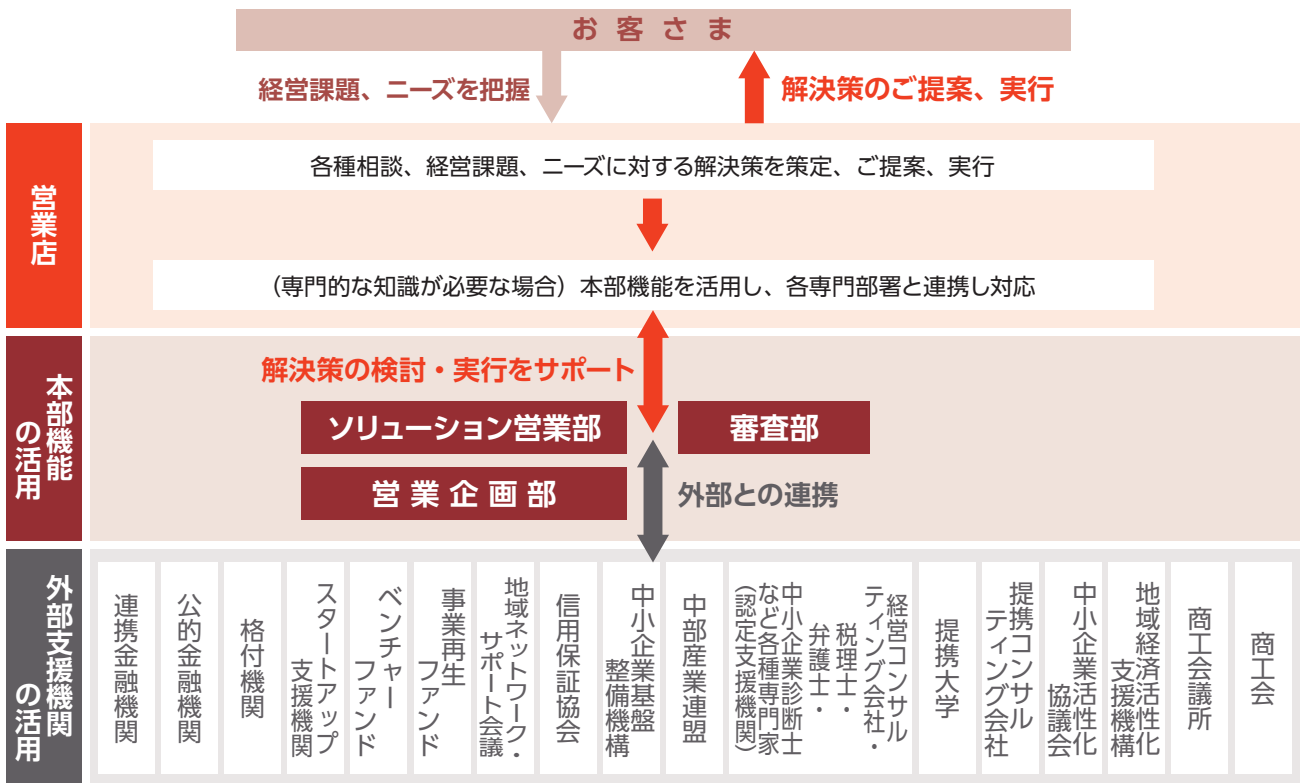
### 地域密着型金融の推進に向けた取組み

当行は、創業以来「地域社会からの信頼を大切にし、地域社会の繁栄に貢献する」ことを「経営理念」としております。これからも、今まで同様、地域中心の営業に徹し、地域密着型金融を推進していくことで、地域金融の円滑化を図り、地域の皆さまに信頼され、期待される金融機関を目指してまいります。

#### 主な取組策

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
2. 地域の発展への積極的な参画
3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

### 中小企業の経営支援に関する態勢



# 中小企業の経営の改善および 地域活性化への取組状況

## お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

継続的な企業訪問などを通じて企業実態の把握とニーズの発掘に努め、より円滑な資金供給を図ると同時に本業支援のためのコンサルティング機能の発揮に努めております。

特に、「創業を含めた成長分野支援」・「海外ビジネスサポート」・「事業承継支援」に重点を置き、地域金融機関として地方創生・地域経済活性化に資する取組みを続けてまいります。

### 創業・新規事業開拓の支援

#### 愛知銀行

##### 「あいぎんベンチャーファンド2号」の設立

投資専門子会社の愛知キャピタル株式会社は、2023年5月に、愛知銀行と中京銀行と共同で「あいぎんベンチャーファンド2号投資事業有限責任組合（愛称：金しゃち2）」を設立しました。

愛知キャピタル株式会社では、2022年4月の1号ファンド設立以降、20件のスタートアップへの投資を行っています（2024年9月末時点）。あいちFGは、今後も地域のスタートアップへの資金調達支援に積極的に取り組むことで、地域経済の持続的発展に貢献してまいります。

##### STATION Aiへの行員派遣

愛知県でスタートアップの支援・育成を行う「STATION Ai株式会社」へ2023年8月より行員を累計2名派遣しており、スタートアップの支援に携わっております。

また、愛知キャピタル株式会社の本社を、2024年11月にSTATION Ai内へ移転いたしました。

当行は、イノベーション創出の重要な担い手となるスタートアップを支援し、地域経済の発展に寄与していくことを目指してまいります。

##### 地域ネットワークを活用した支援

大学との関係構築を希望していた福祉施設を運営するベンチャー企業を当行の産学連携協定締結先である日本福祉大学へ紹介し、連携企画を開催いたしました。「Z世代の人材採用」をテーマに、2024年4月から約3か月に亘り学生が考案した企画のプレゼンテーションを行いました。

当行は、自治体や教育機関等との地域のネットワークを活用した取引先への支援に取り組んでおります。

#### 中京銀行

##### 創業支援パッケージ

これから創業する予定、または創業後5年以内の中小企業の皆さまを対象として、創業準備から創業期におけるさまざまな問題を解決するため、＜中京ビジネスダイレクト＞、＜中京＞外為WEB、貸金庫の手数料優遇サービスや法人向けクレジットカードの年会費優遇サービスなどをパッケージ化した「創業支援パッケージ」をご提供しております。

### 成長段階における支援

#### 愛知銀行／中京銀行

##### 海外ビジネス支援

##### 「愛知大学留学生によるテイスティング」の開催

2024年6月、愛知銀行と中京銀行は、学校法人愛知大学とともに、海外販路拡大に向けたテストマーケティング企画として「愛知大学留学生によるテイスティング」を開催いたしました。

本イベントでは、愛知大学の留学生が、輸出や海外販路拡大を目指すお取引先企業の商品を試食し、中国や東南アジア地域等、海外での販売に向けた課題や改善点等について、お取引先企業と意見交換を実施いたしました。

当行はこれからも、地域のお客さまの海外事業展開を積極的に支援し、地域経済の発展に貢献してまいります。



試食の様子



##### インドネシア政府職員等を対象とした研修の受け入れ

2024年10月、愛知銀行は、独立行政法人住宅金融支援機構が実施するインドネシア政府および政府関係機関職員を対象とした住宅金融に関する研修・情報交換会を受け入れいたしました。

本件は国土交通省住宅局の住宅建築技術国際展開支援事業（補助事業）として住宅金融支援機構が実施した研修カリキュラムの一環であり、国内では住宅ローン専門金融機関を除く金融機関として初めての研修受け入れとなります。当行はこれからも金融サービスを通じて、地域経済の持続的発展に貢献してまいります。



講義の様子



ディスカッションの様子



# 中小企業の経営の改善および地域活性化への取組状況

## 経営改善・事業再生・事業承継等の支援取組み

### 愛知銀行

外部支援機関※との連携・活用状況 ※外部支援機関…コンサルタント会社、中小企業診断士、税理士等

| 内容                                           | 2024年4月～2024年9月 |     | 2012年4月以降累計 |      |
|----------------------------------------------|-----------------|-----|-------------|------|
|                                              | 相談              | 実績  | 相談          | 実績   |
| 公的支援機関（中小企業活性化協議会、地域経済活性化支援機構等）の活用実績         | 4先              | 4件  | 92先         | 48件  |
| 条件変更を実行した先等で、当行と外部支援機関が連携し、事業再生・経営改善に取り組んだ実績 |                 | 19件 |             | 464件 |

愛知県内に主たる事業所を置き、愛知県内で事業を行う中小企業者を対象として、再生に向けた支援を目的として組成された投資ファンド「愛知中小企業再生3号ファンド・愛知活性化ファンド」に出資参加しております。

### 経営改善に向けた支援取組み

| 内容          | 2024年4月～2024年9月 | 2012年4月以降累計 |
|-------------|-----------------|-------------|
| 経営改善計画の策定協力 | 21先             | 764先        |

### 事業承継支援

当行は事業承継「親族内承継、社内承継（MBO）、第三者承継（M&A）」等お取引先企業が抱える経営課題に対して、それぞれの状況に応じたきめ細やかなコンサルティング支援を行っております。

### 数値目標（2024年4月～2024年9月）と実績（2024年4月～2024年9月）

| 重点取組分野       | 指標          | 数値目標 | 実績 |
|--------------|-------------|------|----|
| お客さまへの提供価値向上 | ①シローンアレンジ件数 | 5件   | 6件 |
|              | ②M&A取扱件数    | 10件  | 9件 |
|              | ③海外融資の実行件数  | 10件  | 5件 |

### 中京銀行

外部支援機関・外部専門家との連携・活用状況 ※外部支援機関…コンサルタント会社、中小企業診断士、税理士等

| 内容                                          | 2024年4月～2024年9月 |
|---------------------------------------------|-----------------|
| 公的支援機関の活用実績                                 | 1先              |
| 条件変更を実行した先等で当行と外部支援機関が連携し、事業再生・経営改善に取り組んだ実績 | 14先             |

### ●商工中金との「事業再生・経営改善支援に関する業務協力契約」の締結

地域産業や雇用を担う中小企業に対して、事業再生や経営改善支援の分野で両機関の連携を一層深め、協調して中小企業の企業価値向上に貢献することを目的としております。

#### <業務連携・協力の主な内容>

- (1) お取引先中小企業の経営改善計画または事業再生計画の策定支援
- (2) 中小企業活性化協議会をはじめとする事業再生・経営改善に必要な第三者機関との連携またはその紹介
- (3) DDS・DESなど、多様な再生手法にかかる情報交換・協調対応
- (4) 経営改善計画を実行するために必要な資金ニーズにかかる協調融資など
- (5) 経営改善計画を実行するために必要な本業支援などに係る情報交換や協調支援など

### ●新型コロナウイルス感染症や物価高長期化の影響により経営環境が悪化した地域の中小企業を再生する目的として組成されたファンドである「愛知活性化ファンド」、「みえ中小企業活性化ファンド」に出資参加しております。

### 経営改善に向けた支援取組み

| 内容          | 2024年4月～2024年9月 |
|-------------|-----------------|
| 経営改善計画の策定協力 | 10先             |

### 事業承継支援

#### ●「事業承継・M&Aサポート運動」

当行は事業承継・M&Aサポート運動を展開し、親族内の承継を考えるお取引先や後継者不在などの経営課題を抱えているお取引先に対して、それぞれの状況に応じたきめ細やかなコンサルティング支援を行っております。

### 数値目標（2024年4月～2024年9月）と実績（2024年4月～2024年9月）

| 重点取組分野       | 指標          | 数値目標 | 実績 |
|--------------|-------------|------|----|
| お客さまへの提供価値向上 | ①シローンアレンジ件数 | 3件   | 3件 |
|              | ②M&A取扱件数    | 4件   | 1件 |
|              | ③海外融資の実行件数  | 10件  | 5件 |

# 中小企業の経営の改善および 地域活性化への取組状況

## 地域の活性化に関する取組状況

### 愛知銀行

#### ■脱炭素化やSDGsへの取組み

##### 「脱炭素経営セミナー豊橋」の開催について

2024年7月に、リコージャパン株式会社、三井住友信託銀行株式会社とともに豊橋市にて「脱炭素経営セミナー豊橋」を開催いたしました。

本セミナーでは、脱炭素に関心を持つ地域のお客さまを対象に、各専門家が、2050年に向けた脱炭素社会の具体的な設計と実装について、実践事例を交えてご紹介し、約50名のお客さまにご参加いただきました。

##### 「デジタル化診断サービス」

本サービスは、法人のお客さま向けにバックオフィス業務の課題整理とデジタル化による対策をサポートするものです。お客さまや地域社会のデジタル化・DXに関する支援は地域金融機関としての重要な役割の一つであり、2024年4月よりあいちフィナンシャルグループに加わったAASTグループとともに、お客さまのデジタル分野における課題解決に取り組んでまいります。

##### あいぎんSDGs 評価サービス

お取引先のSDGsへの取組みを促進・支援するため、SDGsへの取組状況を、オリジナルの評価方法にて「見える化」するものです。

取扱実績（2024年9月末時点） 472件

##### ●サービス内容

- －SDGs取組状況の評価
- －評価結果のフィードバックとご提案
- －SDGsバッジの進呈
- ご希望に応じて
  - －「SDGs宣言」の策定
  - －当行ホームページへの掲載
  - －当行本店デジタルサイネージへの社名掲載

##### あいぎんSDGs私募債「あすなろ」

お客さまが私募債を発行する際に、当行が受け取る私募債発行手数料の一部で、お客さまが指定する学校等に希望される物品等を寄贈、または当行指定の公的機関やローカルSDGsに取り組む団体などへ寄付させていただく商品です。

取扱実績（2018年1月～2024年9月末まで）

486件／30,500百万円

##### あいぎんESG私募債「エコモン」

環境に配慮した経営を行うお取引先企業に対し、私募債発行に伴う手数料の一部を優遇させていただくものです。発行企業は、通常の私募債発行の特徴である優良企業としての信用力向上や資金調達手段の多様化、長期安定資金の確保に加え、環境配慮型経営に積極的に取り組む企業としてのイメージアップが期待できます。

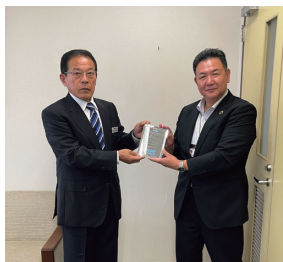
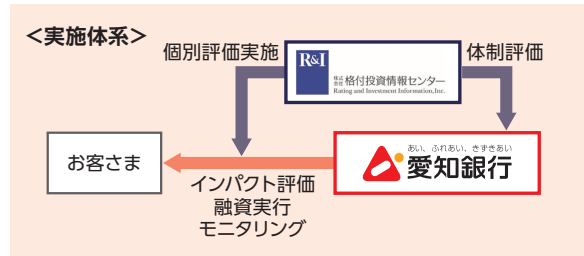
取扱実績（2010年4月～2024年9月末まで）

190件／12,210百万円

# 中小企業の経営の改善および地域活性化への取組状況

## サステナブルファイナンス

- あいぎんポジティブ・インパクト・ファイナンス (PIF)  
お客さまの企業活動が環境・社会・経済に与える影響を包括的に分析・評価（当行が評価書を作成）いたします。お客さまが設定した目標（KPI）について、当行が継続的にモニタリングを行います。



- サステナビリティ・リンク・ローン (SLL)

お客さまがR&Iと協議のうえ、SDGsやESGに関連した「野心的な」経営目標（SPTs）を設定し、その達成状況により金利を優遇する商品です。



- サステナ経営応援ローン

SDGs・ESGに関連する経営目標を設定し、その達成度合いにより金利が変動する商品です。これからSDGsに取り組もうとしているお客さまにもご利用しやすい商品設計としております。

※サステナブルファイナンスを通じて、お客さまの目標の実現およびサステナビリティ経営の高度化を支援いたします。

## エコノミクス甲子園

2024年12月、「第19回エコノミクス甲子園愛知大会」を中京銀行とともに開催しました。次世代を担う高校生への金融経済教育の普及を目的として、2007年より毎年開催しております。



## 愛銀教育文化財団

学術・スポーツを含む教育・文化活動への助成や高校生を対象とした文化・体育活動への援助を行っております。助成金累計（1990年度～2024年度）

|      |         |
|------|---------|
| 先数   | 849先    |
| 累計金額 | 3億20百万円 |



## お子さまへのSDGs啓蒙

ご来店されたお子さま連れのお客さまへ、SDGsについて学べるシールセットや折り紙を配布しております。



## 障害者差別解消法への取組み

行員を対象として研修を開催し、障害者差別解消法への理解・知識の向上と店頭対応力の向上に努めております。すべてのお客さまに配慮した優しい店舗づくりに取り組んでおります。

# 中小企業の経営の改善および 地域活性化への取組状況

## 中京銀行

### 日進市、PATRADE株式会社、パナソニックIPマネジメント株式会社との「特許等の紹介による市内企業の新製品開発促進に関する連携協定」の締結

日進市における小規模企業・中小企業等の振興のため、特許等の紹介により市内企業の新製品開発促進に向けて連携協力を図り、社会課題解決や地域活性化に貢献することを目的に、2024年8月、日進市、PATRADE株式会社、パナソニックIPマネジメント株式会社との連携協定を愛知銀行とともに締結いたしました。

### 中京SDGs診断サービス

東京海上日動火災保険株式会社が提供する「SDGs取組診断ツール」を使用して、事業者のSDGsへの取組状況を見える化し、事業者のビジネスモデルや企業の取組目標を踏まえてSDGs宣言の策定を支援いたします。



2024年度上期  
97件

### SDGs私募債「みらいエール」

お客さまが私募債を発行する際に、当行が受け取る私募債発行手数料の一部で、お客さまが指定する教育機関や地方公共団体などへ必要な品を寄贈、またはSDGsに取り組む当行指定の公的機関やローカルSDGsに取り組む団体などへ寄付させていただく商品です。

2024年度上期

|    |          |
|----|----------|
| 件数 | 32件      |
| 金額 | 2,540百万円 |



### SDGs／ESG目標設定付貢献型融資

本商品は「中京SDGs診断サービス」とセットになった商品で、SDGs／ESGへの取組目標を達成した場合には、お借入金利を優遇する当行独自の商品です。

2024年度上期

|    |          |
|----|----------|
| 件数 | 86件      |
| 金額 | 4,487百万円 |

### 中京ポジティブインパクトファイナンス

お客さまの企業活動が「環境」・「社会」・「経済」に及ぼす影響（インパクト）を評価し、お客さまが設定した目標（KPI）に対して、定期的なモニタリングを通じて、お客さまの目標実現およびサステナビリティ経営の高度化を支援する融資商品です。

2024年度上期

|    |          |
|----|----------|
| 件数 | 1件       |
| 金額 | 1,000百万円 |

### 中京サステナビリティ・リンク・ローン

お客さまがR&Iと協議のうえ、SDGsやESGに関連した「野心的な」経営目標（SPTs）を設定し、その達成状況により金利を優遇する商品です。

2024年度上期

|    |          |
|----|----------|
| 件数 | 1件       |
| 金額 | 1,000百万円 |

### 社会福祉協議会への車椅子寄贈

SDGsへの取組みの一環として、預金残高の0.01%に相当する額の車椅子を寄贈する「福祉応援定期（愛称：たすけ愛）」の取扱いを行いました。2023年度の取扱実績に基づき、愛知県社会福祉協議会および三重県社会福祉協議会へ寄贈いたしました。

2024年度上期  
スタンダード型48台



# サステナビリティへの取り組み

## サステナビリティ方針



あいちフィナンシャルグループは、経営ビジョンのパーパスに“金融サービスを通じて、地域社会の繁栄に貢献します”を掲げ、その理念の下、事業活動を通じ「持続可能な社会の実現」と「当社グループの持続的な成長」を目指します。

### 1. 環境課題への対応方針

持続可能な社会の実現には、環境課題への取り組みを重要な経営課題と認識し、事業活動を通じて環境負荷の低減や生物多様性の保全などに取り組んでまいります。

- 環境に配慮した商品やサービスの開発・提供を通じて、環境問題に取り組むお客さまを支援します。
- 事業活動における省資源、省エネルギー等の推進に努めます。
- 環境課題への取り組みに対する役職員の意識醸成に努めます。

### 2. 社会課題への対応方針

地域を取り巻く様々な社会課題に対し、積極的かつ主体的に取り組むことにより、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

- 人権に関する法令等を遵守し、あらゆる事業活動においてすべての人々の人権に配慮します。
- 地域経済の発展やお客さまのニーズ・課題解決に対し、当社グループ全体で総合的にソリューションを提供し、地域社会の持続的な成長に貢献します。
- 役職員一人ひとりの価値観を尊重し、多様な人材が公正・適切な処遇のもと、健康で活躍できる職場環境を整備します。

### 3. サステナビリティ推進体制

サステナビリティへの取り組みを推進していくため、「サステナビリティ委員会」を設置し、気候変動をはじめとするサステナビリティに係る重要事項について協議するとともに、適切な事業ポートフォリオの構築、推進に必要な経営資源を適切に配賦し、体制整備を実施します。

## マテリアリティ

あいちフィナンシャルグループのサステナビリティの取り組みの一環として、マテリアリティ（重要課題）を特定し、公表しました。

| マテリアリティ                  | 基本的な考え方                                                                                                                                                | 関連する目標（ゴール） |
|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 地域社会繁栄への貢献               | 当社グループのパーパスである「金融サービスを通じて、地域社会の繁栄に貢献します」に則して、地域社会の課題解決を支援することで、お客さま・地域社会の持続的な成長・繁栄に貢献する。                                                               |             |
| 金融サービスの高度化               | 人生百年時代の到来やお客さまニーズの多様化、DXの進展により、様々な金融サービスの開発・向上が求められている。同時に、お客さまにとって分かりやすいサービスや情報の提供に努めていくことが重要である。お客さま本位の業務運営を徹底し金融サービスの高度化を図っていく。                     |             |
| 環境保全対応                   | 地球温暖化により世界中で多くの気象災害が発生するなか、日本は2050年のカーボンニュートラルを目指すことを宣言している。気候変動をはじめとした環境保全への対応は、すべての企業に求められるものであり、当社グループにおいても積極的に取り組んでいく。                             |             |
| 従業員エンゲージメント向上と多様な人財の活躍推進 | 金融機関においては、提供するサービスの幅が広がり、仕事やキャリア形成の選択肢が増えることで、従業員の活躍する場は拡大している。当社グループが掲げるES経営の実践により、従業員のエンゲージメント向上を図り、全役職員が毎日やりがいをもって働くことができる組織を創造することで、多様な人財の活躍を推進する。 |             |
| ガバナンスの強化                 | ステークホルダーからの信用・信頼をゆるぎないものとするために、コンプライアンスや人権尊重などの取り組みを強化する。また、適切な情報開示を行い、透明性の高い経営体制を構築することで、健全で公正な企業経営を行っていく。                                            |             |